平成３０年度　　学校経営方針

川西市立陽明小学校

1. 学校教育目標

未来を切り拓いていく子どもたちの「生きる力」を育む教育の推進

～家庭・地域とともに、一人ひとりの可能性を伸長する陽明小学校～

2. めざす児童像

○ かんがえる子（知）
- 筋道をたてて考え、問題解決する力のある子
- 自分の考えを持ち、みんなと共に考えを深める子

○ 心ゆたかな子(情)
- 思いやり助け合いの心を持ち、行動に表せる子
- 生きものを愛し、美しいものに感動する子

○ たくましい子(体)
- がんばる体力、がんばり通す気力を持つ子
- 自分の体を知り、進んで健康づくりに励む子

○ はたらく子 (意)
- 目的を持って働き、最後までやりぬく子
- みんなで力を合わせ、働くことのできる子

3. めざす学校像

○ 疑問や感動を大切にし、個に応じた支援で学力を高められる学校
○ お互いが温かく認めあい、心豊かに生活できる環境が育まれる学校
○ 運動や体験活動を通して、心身ともに健やかな子どもが育つ学校
○ 保護者、地域との信頼関係をもとに、互いがつながる安心・安全の学校

4. 学校経営の基本方針

上記方針の中で、特に「開かれた学校」創りを進めていく。

「開かれた学校」とは
- 児童に安全と学びが保証され（児童に開く）
- 保護者には教育課程の説明責任が果たされ(保護者に開く)
- 地域住民には公の施設としての役割を果たしている(地域に開く)

上記３点を具現化することと捉え、学校経営を進める。

(1) 教育課程のねらいに沿って「生きる力」を育む授業の構築

- 学校教育の基本的な役割は、変化の激しいこれからの社会を生きる子どもたちに「確かな学力」「豊かな心」健やかな体」の3つの要素からなる「生きる力」を育むことである。
- これからの変化の激しい社会においては、学校で学んだ知識のみで社会生活を営むのではなく、子どもたち一人一人が自ら個性を発揮し、困難な場面に立ち向かい、未来を切り拓いていく力が求められる。このために必要となるのは、自ら学び自ら考える力などの「確かな学力」、他人を思いやる心や感動する心などの「豊かな人間性」、たくましく生きるための「健康や体力」などの「生きる力」である。
- 子どもたちの「生きる力」は、学校だけでなく、家庭や地域と一緒になって育むものであり、学校では、これからの生涯学習社会の中で、社会に出た後も生涯学び続けることができる基礎的な資質や能力を育むことを重視する。この「基礎的・基本的な知識・技能」とともに、自ら学び、主体的に判断・行動し、よりよく問題解決する「学ぶ意欲」や「思考力・判断力・表現力」も合わせ、総合的に育成する授業をつくる。

(2) 学習集団の質の向上

- 学校生活全般を通して、言語活動能力の向上を目指す。
- 一人ひとりの良さを認め、心のふれ合いを感じ合える場を設定する。
- 体験学習や探究学習を重視し、学びの中で「できる喜び」「わかる楽しさ」や、継続の大切さを実感させる。
- 集団活動によって、自らを律しつつ、他人と共に協調し、思いやりの心、感動する心を育てる。

(3) 個に応じた体力・運動能力の向上

- 学校や地域において、運動に親しませ、健康増進と体力の向上を図る。
- たくましく生きるための健康や体力を増進し、運動能力の向上を図る。

(4) 道徳教育・人権教育の充実

- 基本的な生活習慣、規範意識、自己有用感や自己肯定感、思いやりなどの道徳性を高めることを大切にした指導を行う。
- 人間愛の精神、友情を尊ぶ心、正義を重んじ、差別や偏見をなくす心、人間尊重の精神を育て、主体的に判断し、適切に行動できる力を育てる。

(5) 特別支援教育の充実

- 一人ひとりのニーズに応じた適切な指導及び支援の充実を図る。また、交流及び共同学習により、人間的なふれあいを一層深める。

(6) 特別活動の充実

- 学級の係活動、クラブ活動、委員会活動等の活動では、児童の自主的、主体的な活動を援助し、相互理解と個々の意欲を高める場づくりをする。異年齢集団によるたて割り活動を通して、社会性の素地を培う。

(7) 家庭、地域との連携の充実

- 学校の現状を発信し、PTA、学校評議員との連携のもと、子どもの学びに関する効果を高める。
- 重点課題について、学校評価を実施し、学校評議員の提言を受ける。

5. 本年度の重点課題（3つの「土台」づくり・9つの「評価の観点」）

～夢に向かってチャレンジする子どもたちを育てるために～

(1)「生活の習慣」づくり	(1)あいさつができる子を育てたか (2)人の話を聞ける子を育てたか (3)きまりを守り、生活リズムのある子を育てたか
(2)「学びの協働」づくり	(4)発表がしやすい集団づくりができたか (5)楽しく(感動)深まり(疑問)のある授業ができたか (6)主体的に学習できる姿勢を育てたか
(3)「社会で生きる力」づくり	(7)仕事や役割に取り組める子を育てたか (8)地域行事に興味を持つ子を育てたか (9)お世話になっている人に感謝する心を育てたか